

こんにちは 松坂みち子 です

松坂みち子の活動報告 <No.31 2011.5.22>

連絡先 402-1622



避難場所を訪問しました

選挙前には、四ヶ郷・四ヶ郷北・中之島の各小学校をお訪ねしてお話を伺いました。引き続き先日、大新・広瀬・新南の各小学校と城東中学校を訪問し、お話を聞きしました。

各学校の立地条件や建設年度などで状況は違いますが、選挙前に訴えていた、トイレの問題（和式で手すりがない）、屋上には柵がなく上がれないというのは、ほとんどの学校で同じ状態であることがわかりました。また、自家発電の設備はどこにもなく、停電時の対応に不安があることが明らかになりました。



さらに各学校では、今回の津波被害をみて、避難訓練の方法を考え直す必要がある、特に小学校では、子どもたちを親御さんに引き渡すタイミングの判断が難しいというお話を伺いました。

近く、紀の川中学校、和佐・西和佐小学校にもお伺いする予定です。

みち子のひとりごと 「高齢者」は「幸齢者」

ある集まりで、90歳の方がおつしゃいました。「高齢者」という言い方はきらいだ、だから「こう」の字を「幸」に置き換えるんだ、「何でも前向きに考えてるから、元気でいられるんだよ」と。

本当に、教えていただくことばかりです。

今の政治は、戦後の大変な時期を生き抜いて、日本を成長させてきたお年寄りを、大事にしていません。その最たるもののが後期高齢者医療制度であり、介護保険制度だと思います。病気になつても、身体が利かなくなつとも、安心していられる世の中、長生きしてよかつた年を重ねることが幸せだと実感できるような社会をめざします。



こんにちわ

ふじい健太郎 です

東日本大震災から2ヶ月が過ぎました。あまりもの広大な地域での被災と巨大津波により生活面のすべてが流されたこと、復旧の拠点となる自治体そのものが破壊されたことなど、これまでに経験したことのない大災害であることを実感しています。

実はずいぶん迷ったのですが、来週から岩手県の陸前高田市や大船渡市に日本共産党のボランティアとして行ってきます。

阪神淡路大震災でのボランティア経験はあるのですが、あまりも規模の大きさと被害の深刻さに、自分に何ができるのかと迷ったのです。しかし、行くことで何か得

られるものがあるのではないかと思い、参加を決めました。行くに先立ち、市内の災害時の避難場所に指定されている小中学校を訪問しました。どの学校でも避難場所のあり方について、問題意識を持つておられ、今後の対策に生かせそうです。



平和を願つて 平和行進を 歩きましょう

5月28日（土）

10：10～ 平和の歌声

10：30～ 出発集会

10：55～ 平和行進出発

市役所から出発します

